

自由民主党 神奈川県第 17 選挙区支部

LIBERAL & DEMOCRATIC

号外 Vol.24

自由民主

発行所 自由民主党

郵便番号 100-8910

東京都千代田区永田町 1-11-23

電話 東京 03(3581)6211(代表)

振替口座 東京 00180-1-19518

定価 1 部 105 円(税込み)

Never Never Never  
Give Up!!

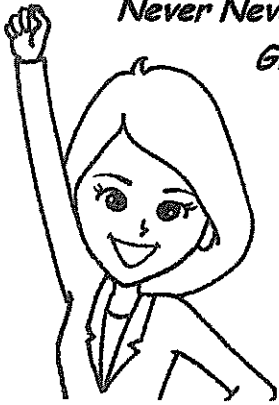


自由民主党神奈川県第 17 選挙区支部長 牧島かれん

# かれん新聞

<http://www.makishimakaren.com>

自由民主党神奈川県第 17 選挙区支部 〒250-0862 小田原市成田 178-1 TEL.0465-38-3388



ついに 11 月 1 日で

34 歳になりました！

34 歳の誕生日になった瞬間を、私はこの地域でスタッフと共に迎えることができました。ありがとうございます！

30 歳になってからの一年一年は、噂には聞いていたものの、自分の気力と体力の差に驚くことばかり；ズレてやってくる筋肉痛。なかなか消えない顔についた寝跡；体力勝負で済まない今だからこそ、気力と体力、精神力と併せて、しなやかさを身につけていきたいと思っています。

自分の人生を政治の世界に捧げようと決めたのが、31歳のとき。こうして県西地域でまた年を重ねられたことに感謝しています。

先日は、ツイッターのフォロワー 13000 人を記念して河野太郎代議士にお越しいただき、ユーチューブでの対談の会を開催させていただきました。

ユーチューブとは、インターネットを通じて、リアルタイムで動画を配信できるシステムです。

視聴している人から質問を受けることもできるため、双方向でコミュニケーションが可能になります。

多くの方たちから質問をいただきながら、台風による治山治水の政治主導の意味とは何か、という根本的な問いなど幅広いテーマで対談させていただきました。(動画はHPにアップされていますのでご覧下さい。)

## 財政健全化責任法案

特に事業仕分けがスタートしたこともあり、ムダ撲滅や、事業仕分けについての話は掘り下げて行われました。自民党では 10 月 26 日の午後、政府に財政再建を義務付ける財政健全化責任法案を衆院に再提出しました。(通常国会で廃案になった法案をバージョンアップさせて再提案)

この「財政健全化責任法案」とは、ひとことで説明すると、「新たな施策を実施するならば、原則的にその経費を上回る財源が安定

的に確保できる場合のみ行いましょう」ということです。一度で使い切ってしまう埋蔵金を利用した政策を立案したり、先に施策を打ち出してから、慌ててそれに見合う財源を無理やり捻出した見合いです。しっかりと整合性を図りながら予算編成を行うべきだという考えです。「ペイ・アズ・ユー・ゴー原則」とも言われ、アメリカでは法制化され、韓国でも導入を進めています。

財源の問題は常に問われる部分ではありますが、法案を成立させることで将来展望を示し、中期の財政責任、あるいは財政規律の裏付けがあつてこそ予算が機能してくる。という基本的姿勢に忠実でなければならぬとと考えています。

## シャドウ・キャビネット

影の内閣

未だに方向性を見出せない尖閣諸島の問題。そして追い討ちを

かけるように北方領土の問題も噴出してきます。普天間基地問題に端を発した日本の外交姿勢を諸外国からすっかり見透かされているように感じています。

外交交渉には情報(インテリジエンス)が何よりも大切だと言われています。しかし実際に情報を抱えているのは官僚である、という指摘もあります。政治主導という言葉が語られるとき、官僚や公務員ではなく、政治家が判断するという文脈で使われます。しかし交渉の要となる「情報」が集まっていなければ判断すらできないのです。つまり、政治主導は、官僚や専門家からの情報やアイデアを収集し、その上で自らの責任によって判断を下すことのできる政治家のリーダーシップがあつてこそ可能になるのです。

しかし、現政党への失望感が広まる中での自民党への期待感は上がってきません。街頭やお茶会などでも実際に、「今の与党が頼りないのはわかったけど、自民党が何を考えているかもわからない」というご意見を頂くこともあ

ります。

自民党では、「シャドウ・キャビネット―影の内閣―」として、それぞれの各省に対する大臣や副大臣が任命されています。しかし例えば尖閣諸島問題のときに、自民党のネクストキャビネットである外務大臣や防衛大臣に注目が集まったかと言えば、「NO」です。

これでは言葉通り「影」になつてしまいます。私は、あくまでも姿勢としては「影」ではなく、「カウンター・パート

(counterpart) : 対応相手」という認識で臨むべきだと思つています。もちろん足の引つ張り合いをするのではなく、「自民党政権ならば、こうする」という姿勢を、もう一方(カウンター)の大臣・副大臣が説明を行うべきなのではないでしょうか。政権が交代した場合には、代わりにこの人材が起用される、という代替案をしつかりと国民に示すことで、政治そのものの信頼回復にも繋がるのではないかと思つています。

私はアメリカの大学院で交渉

のケーススタディー訓練を行つてきました。相手がどう出たら、どう切り返すのか。どのカードをどのタイミングで切るのか、重要な駆け引きの中で交渉は行われます。私もカウンター・パートとして日本の政治に役立つ人材となるべく、今日も地道に活動を続けて参ります。

寒さに負けず、これからも前を向いて進んでいきますので、ご支援のほど、宜しくお願いいたします。



### かれんより、お願いとご報告

#### ★ 忘年会やお集まりの情報をお寄せください ★

牧島かれんの活動は皆さんお一人お一人のお声掛けによって成り立っています。

お友達や会社の集まり、忘年会などがありましたらぜひ、お声掛けください。

#### ★ 朝の街頭演説を行っています ★

10月：秦野駅・鶴巻温泉駅・渋沢駅・東海大前駅・

湯河原駅・小田原駅・国府津駅・鴨宮駅

11月(済み)：真鶴駅・開成駅・二宮駅・

(予定) 新松田駅・和田河原駅・大雄山駅

お手伝い頂けるようでしたら、事務所までご連絡ください。

夏から急に冬がやってきましたかの様です。  
今年も残り少なくなってきました。一日一日を大切にしていきたいです。  
ツイッターはぜひ @makishimakaren を  
フォローして下さい。 牧島かれん

### 牧島かれん事務所

(自民党神奈川県第 17 選挙区支部)

住所：小田原市成田 178-1

TEL：0465-38-3388

FAX：0465-38-4400

ぜひお気軽にお立ち寄り下さい。